

# 【全校】冬休み明け集会

1月7日（水）の1時間目に、「冬休み明け集会」を行いました。

生徒代表の話では、2年生の生徒が、「平等に与えられている時間で、自分のできることを最大限やり切ることを続けていく！」と宣言しました。話を聞いた全校生徒も、今年度残された時間を大切にし、全力で取り組もうという意識を高めることができました。

次に校長先生からは、以下の話がありました。

今年は午年です。午年は、発展や成長、飛躍や前進を象徴する年だと言われています。

2月27日には、「未来を創る会」があります。3年生は、自分たちが創り上げてきた財産を後輩たちに示します。1・2年生は、自分たちの足跡を確かめ、先輩たちが創り上げてきた財産を引き継ぎます。「未来を創る会」に向けて、学年・学級で財産づくりに取り組む中で、充実感と誇りが感じられるように、今という時を大切にして、穂積中を創っていってください。

きっと、その財産は、みなさん一人一人の未来に向けた礎になるはずです。仲間と共に、強い土台を創り上げ、未来に向けて飛躍できる1年にしていきましょう。

次に生徒指導主事からは、以下の3点の話がありました。

まず1点目は、「安全とルール」についてです。冬休み中、大きな事故やトラブルなく過ごせたのは、みなさん一人一人が立ち止まって考え、判断した結果です。未来を守る行動を、今日からまた意識していきましょう。

2点目は、「生活リズムと学習」です。生活リズムが崩れてしまった人は、今日からまた整えましょう。学習では、「分からないうまにしない」「後回しにしない」この2つを意識して、日々の授業と家庭学習に向き合ってください。

3点目は、「人とのつながり」についてです。何気ない一言が、人を元気づけることもあります、傷付けてしまうこともあります。みなさんの言葉で、穂積中学校を安心・安全な学校にしていきましょう。

冬休み明け集会を通して、これからの中学校生活、家庭生活のめざすべき方向性を確認することができました。「この仲間でよかった。」

「自分の成長を感じることができた。」と感じられるように、毎日を大切にして、本気で取り組みましょう。

